

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC230	科目名	介護過程Ⅲ	担当者名	棟方 ナナ子(実務家教員)
授業の概要	介護過程を学ぶ最終段階として多職種連携の役割と問題解決方法を理解する。また、実践的思考とスキル習得を目指し専門職としての役割を理解する。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職として介護過程展開ができる</li> <li>・専門職として多職種連携を意識した関わりができる</li> <li>・説明と同意が職業倫理に基づいた重要項目であることを理解する。</li> </ul>				
DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの習熟。小テスト、課題予習をする。予習・復習はそれぞれ1時間程度行うこと				
フィードバックの方法	小テスト 課題試験の結果を返却する				
単位認定の要件	授業時間内、決められた期日までの課題提出を重視する。期末試験で合格基準を満たすこと。授業への取り組みや小テストで定められた基準を満たすことが単位認定の要件となる。				
評価の方法・割合(%)	期末試験60% 授業内試験10% 授業内提出物20% 授業内活動10%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			「利用者のさまざまな生活と介護過程の展開」	①～⑩	コミュニケーションカード
2			アセスメント用紙1～4までの確認	①～⑩	コミュニケーションカード小テスト
3			「事例で考える利用者の生活と介護過程の展開」	①～⑩	コミュニケーションカード
4			アセスメント5用紙を理解する	①～⑩	コミュニケーションカード小テスト
5			アセスメント5用紙を作成する	①～⑩	コミュニケーションカード小テスト
6			多職種の特徴と専門を理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
7			カンファレンスについて理解する	①～⑩	コミュニケーションカード小テスト
8			アセスメントの種類と活用方法を理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
9			アセスメント1.2用紙を作成できる	①～⑩	コミュニケーションカード小テスト
10			説明と同意について理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
11			アセスメント3用紙を作成できる	①～⑩	コミュニケーションカード小テスト
12			資格習得時到達目標を理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
13			アセスメント4用紙を作成できる	①～⑩	コミュニケーションカード小テスト
14			求められる介護福祉士像を理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
15			アセスメント5用紙を作成できる	①～⑩	コミュニケーションカード 課題レポート
期末試験			試験		確認試験

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座第9巻「介護過程」 荘村明彦 中央法規
参考文献 参考URL	「実習の手引き」 青森明の星短期大学
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--